

# 第24回日本ホスピス・在宅ケア研究会 全国大会 in 久留米

いのちを受けとめる町づくり ～日本のホスピスが忘れてきたもの～



## いのちを受けとめる町づくり

～日本のホスピスが忘れてきたもの～

ホスピスという考え方が日本に広がり、さまざまな活動がなされてきた。日本のホスピスが追い求めて来たものは何だったのか？本来の意味を失ってはいないのか？日本のホスピスが向かうべき姿を、いま改めて問いかける。

- ▶ Suresh Kumar (インド・医師)・Harmala Gupta (インド・NGO) 講演・町づくりとしてのホスピス
- ▶ 横倉義武 (日本医師会会長) 講演
- ▶ 山崎章郎 (在宅ホスピス医)・米沢慧 (評論家) ニノ坂保喜による、日本のホスピスが忘れてきたもの
- ▶ 第3回日本赤ひげ大賞受賞者によるフォーラム
- ▶ 秋山正子 (マギーズ東京・くらしの保健室) 講演
- ▶ 副島賢和 (院内学級・子どもホスピス) 講演・シンポ
- ▶ 桑田美代子 (老人看護) 講演、全国からボランティア
- ▶ 非がん患者の在宅ケアシンポ・終末期の意思決定支援
- ▶ 口演・ポスター発表 他

日時 2017年2月4日(土)・5日(日)

会場 久留米シティプラザ 福岡県久留米市六ツ門8-4

大会長 ニノ坂保喜 へのさかクリニック理事長

大会実行委員長 齋藤如由 齋藤醫院理事長

主催 NPO法人 日本ホスピス・在宅ケア研究会

実行委員会では、大会への寄付・大会当日のお手伝いを  
お願いしています。ご協力をよろしく願います。

今回の全国大会は、豊かな自然に囲まれた福岡県久留米市での開催です。久留米は、文化・芸術・芸能においても優れた人物を多数輩出した土地柄です。

郷土料理に舌鼓を打ち、あたたかい人柄に触れて、「いのちを受けとめる町づくり」について熱く語り合いましょう！

Supported by  日本 THE NIPPON  
財団 FOUNDATION

公益財団法人 在宅医療助成  
勇美記念財団 助成事業